



都議会自民党



活動レポート

発行：東京都議会議員 小松ダイスケ事務所
〒157-0062 世田谷区奥町4-36-10-201
TEL 03-5314-9577 / FAX 03-5314-9573

東京都議会議員
(世田谷区選出)

小松ダイスケ

都議会でのしごと：都議会自民党 幹事長／議会運営委員会 委員長／公営企業委員会 委員 ほか

小松ダイスケ プロフィール

東京都議会議員（現在3期）／1977年7月30日 世田谷区生まれ／国士館大学体育学部を卒業後、民間企業勤務（6年）、会社経営（3年）を経て、2011年 世田谷区議会議員選挙 当選（1期）2013年 東京都議会議員選挙 当選（現3期）／早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

令和6年度も
都政改革
を推進!!

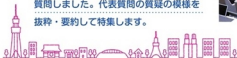
東京を世界で一番の都市へ!!

小松ダイスケ都議 都議会第3回定例会 代表質問特集



小松ダイスケ都議は、都議会第3回

定例会で都議会自民党幹事長として代表質問に立ち、3期目を迎える小池知事の都政運営、首都東京の防災、都民生活支援等を盛り込んだ補正予算、全国初となるカスタマーハラスメント防止条例など、都政の重要課題を都に質問しました。代表質問の質疑の模様を抜粋・要約して特集します。



都議会第3回定例会、自民党議員の様子



小松ダイスケ都議の
代表質問、録画映像は
こちらから観覧下さい▶



Q. 知事は都政の課題解決へ果敢な挑戦を!

小松ダイスケ都議員 東京が世界一の都市へと成長・変貌を遂げるために、知事は今後どのように都政に取組むのか伺う。

都知事答弁 首都防衛をキーワードとして、「世界で一番の都市東京」を実現し、100年先も全ての人が輝く、明るく未来を切り拓いていく。

Q. カスタマーハラスメント防止条例について

質問 都は、カスタムハラの該当行為や対応策を分かりやすく示し、事業者が迷いなく本条例を活用できるよう後押しを。

都知事答弁 現在作成を進めている指針等で丁寧に解説するとともに、著しい迷惑行為に該当する行為の例や効果的な対応策を幅広く提示していく。

Q. 救える命を守る! 救急医療体制の効率化を

質問 コロナ禍を経て救急出動件数は増加しており、救急活動のさらなる効率化が必要。都の取組みについて伺う。

消防総監答弁 AIによる音声認識機能を活用した実証実験を実施する。医療機関や関係局と連携し、一人でも多くの命を救えるよう取組んでいく。

Q. 首都東京の防災対策・強靱化を急げ!

質問 都は、地震や風水害等の危機に備える総事業費17兆円の「TOKYO強靱化計画」を今後どう進めていくのか伺う。

政策企画部長答弁 建設資材価格の上昇や人材確保が困難となることを見込まれるが、東京の将来像を見据え、計画的で着実な取組みを進める。

Q. 保育料の第1子完全無償化について

質問 これまでの都の少子化対策の効果検証が不可欠。区市町村等の理解を得ながら無償化にどう取組むのか伺う。

都知事答弁 少子化対策は一刻の猶予もない。保育の実施主体の区市町村等と連携しながら、無償化について具体的に検討する。

Q. 学校給食費の完全無償化が一步前進!

質問 当初予算や今回補正予算で、多くの区市町村で無償化が実現した。都は今後も区市町村と強く連携し無償化の推進を。

都知事答弁 現在、50区市町村で給食費無償化を実施している。今後も更に強く働きかけていくとともに、区市町村と連携し丁寧に対応していく。

都議会自民党を代表して本会議で質問に立ちました!



小松ダイスケ都議 都議会第3回定例会 代表質問特集



小松都知事に都政改革の推進を強力に要請しました

都民生活の「真の豊かさ」に資する施策を!!



小松ダイスケ都議の代表質問全文はこちらをご覧ください▶

Q. 知事は、政府・与党とも連携し「東京・日本を前に進める」ための来年度予算編成を!

都知事答弁 東京のポテンシャルを最大限に活かし、大部分が着実な施策を構築していく。国とも連携しながら、東京、日本の輝かしい未来を創り上げる。

Q. 建設業の働き方改革は、厳しい状況を踏まえ、工事受注者の負担を軽減する取組みの推進を!

財務局長答弁 工事現場の生産性を高めることが重要。産出費の削減、出資形数に関する関係資料の一部省略、延滞日等を考慮した工期設定等を導入する。

Q. 介護需要の激増に対応できる人材の確保を!

福祉局長答弁 都は今年度から、介護職員等に居住支援特別手当を支給する事業者への支援を開始した。また、海外の介護人材獲得に向けた事業を開始する。

Q. SNS等サイバー空間での詐欺被害の防止を!

警視總監答弁 全職員がサイバーセキュリティに関する部内資格を取得するなど対応能力強化に努めている。今後も人的基盤を強化していく。

Q. 全国自治体との共存共栄に向け、都のデジタルやスタートアップに対する期待の声に応えよ!

都知事答弁 DX を効果的に進める「GovTech 東京」を通じたデジタル化サポートや、スタートアップを増やそう働きかけなどで、共存共栄を実現していく。

Q. 障害者の外出を支援する「スマートサービス」が、利便性の高いものとなるよう取組みを!

デジタルサービス局長答弁 障害者の移動や訪問先でのコミュニケーションを支援する事業を実施・検証する。さらなる障害者の利便性向上へ取組みを進める。

Q. 太陽光パネル廃棄増加に対応するリサイクル施設を!

環境局長答弁 国に家庭用も含むパネルリサイクルの制度化を強く求めるとともに、高度リサイクル推進に意欲的な事業者を後押しする方策を検討する。

Q. 子供達に世界陸上東京大会へ参画する機会を!

生活文化スポーツ局長答弁 会場での観戦機会の提供やバックヤードツアーの企画など、多くの子供たちが世界陸上に体感できるよう参画機会創出に取組む。

東京都議会
第3回定例会

都民が主役の都政を全力で推進!!

補正予算377億円を可決。家計の負担軽減、中小事業支援に全力!

長期化する物価高騰支援、高齢者等への新型コロナワクチン定期接種化補助、学校給食費負担軽減に向けた市町村支援等を盛り込んだ緊急補正予算 377 億円を可決しました。都議会自民党は、引き続き都政の最前線に立ち、都民の皆様の命と財産、安全安心な生活を全力で守り抜いてまいります。

緊急
補正予算
主な内容

もっと!暮らし向き向上緊急サポート事業—経済活性化支援—
→150億円/学校給食の負担軽減
→17億円/新型コロナワクチン接種補助→22億円/医療機関・薬局等への価格高騰対策→100億円等



全国初となる「カスハラ防止条例」が成立



顧客からの理不尽な要求や暴言などを防ぐ「東京都カスタマー・ハラスメント(カスハラ)防止条例」が可決され、来年4月に施行されます。条例制定を通じカスハラへの議論が大きく広がる事が期待されます。



都独自に第1子の保育料も完全無償化へ!



都独自に第1子の0~2歳保育も所得制限を撤廃し、保育料を完全無償化します。今後、区市町村と連携し具体的な検討を進めます。引き続き効果的・公平な少子化対策を全力で加速してまいります。

